

# ～みんなで豆まきをしました～ 2/3

## 八知・太郎生保育園で『鬼はそと!』



2月3日(金)、八知保育園と太郎生保育園で、節分行事がありました。

この日は、両園ともインフルエンザなどで欠席した子どもが多く、残念ながら全員での豆まきとはいきませんでした。出席した子どもたちは、いわし・ひいらぎ・豆の実物を見ながら、臭いを嗅いだり、棘の葉に触ったりして、どうして節分にそれらを用意するのかを教えてくださいました。

その後、カラフルな鬼の面などをかぶり、みすぎんと一緒に元気に「おにはそと～ふくはうち～」と豆をまきました。

これからの美杉地域を元気にしてくれる子どもたちです。明るく元気に、すくすくと育ってほしいと思います。

地域をあげて、子どもたちの成長を見守るため、みんなで守り育てましょう。



担当：地域振興課  
電話：272-8080

### 目次

保育園で節分行事	1
仲山神社「ごんぼまつり」	1
さくらまつりのお知らせ	2
AED設置しました	2
竹原再発見マップ作成	3
あまご釣り解禁	3
人権センター講座要綱生募集	3
美杉文化協会成果発表会	3
美杉にゆかりの書物	4
「知られざる古代 謎の北緯34度32分を行く」	6
名松線乗車促進事業	6
地域交流イベントのお知らせ	7
お知らせ	8

### 森林セラピーロードを歩こう！

美杉地域の森林セラピー基地に新たに4ロードが認定され、12のコース(ロード)になりました。春の日差しの下、森林セラピーロードを歩きましょう。

### 【編集の記】

取材のために訪れた中太郎生の蔵王堂は、一面の雪景色でした。仲山神社のごんぼまつりも、肌を刺すような風の吹く寒い日でした。

でも、可愛い子どもたちの「豆まき」のニュースは、間違いなく、春の到来を告げています。今月号の美杉だよりの記事にも、さくら祭りやあまご解禁のお知らせなど、春の訪れを伝える記事が登場しました。

本当の春も、もうすぐそこまで来ています。後しばらく、寒さに耐えて、風邪などひかないように、お元気で春本番をお迎えください。

# 仲山神社で「ごんぼまつり」2/11



2月11日(土・祝)、下之川地区の仲山神社で、恒例の「ごんぼまつり」が開催されました。吹き抜ける風が肌を刺す寒さでしたが、大勢の人で賑わいました。

午前10時からの本殿祭に引き続き、地区の安全と五穀豊穡を祈って4本の矢を放つ「御弓神事」や古式の作法によりボラを調理する「まな板神事」が厳かに執り行われ、神事終了後に神社の石段を上ってきたお神輿が境内を練り回り、祭りは一気に佳境を迎えました。

ました。

境内やごんぼ会館では、甘酒や祭ごんぼ、あずき玄米粥が振る舞われ、多くの見物人たちが行列をつくり、舌鼓を打つ光景が見られました。

# 君ヶ野ダム公園、三多気桜まつり

## 君ヶ野ダム公園桜まつり

日時：4月8日（日） 10:00～14:30

概要：ダム公園特設ステージでは各種イベントの開催  
芝生広場では各種バザーや特産品販売が予定されています。  
約1,500本のソメイヨシノが湖面に映る姿は圧巻です。



## 三多気桜まつり

日時：4月14日（土）・15日（日）

概要：三多気の桜は、日本さくら名所100選、国の名勝に指定されています。真福院への参道約1.5キロにわたるヤマザクラの並木道が続き、まるで桜のトンネルをくぐっているかのようです。桜まつりでは、千本つき、ごくまきやバザーなどが予定されています。

※4月7日（土）～22日（日）に臨時バスを運行

### 時刻表

名張駅（西口）発	杉平（三多気の桜）	奥津駅前
—	6:57	7:06
9:10	10:09	10:19
10:10	11:09	11:19
—	13:00	13:10
13:00（※）	14:05	14:15
—	15:00	15:10
17:15	18:14	18:24

奥津駅前発	杉平（三多気の桜）	名張駅（西口）
7:11	7:21	8:20
11:00	11:10	—
11:45（月～金曜日）	11:55	12:54
12:45（土・日曜日）	12:55	13:54
14:35（※）	14:45	15:54
15:30	15:40	16:39
18:35	18:45	—

※数津バス停で乗り継ぎ

運賃…名張駅～杉平930円（小児470円）杉平～奥津駅前240円（小児120円）

## AED（自動体外式除細動器）設置しました

地域内の下記施設へAEDを設置しました。  
施設利用中の緊急時にはご利用ください。

### ◇AED設置施設◇

- ①美杉総合支所 ②竹原地域住民センター ③太郎生多目的集会所 ④伊勢地地域住民センター  
⑤八幡地域住民センター ⑥多気地域住民センター ⑦下之川地域住民センター ⑧レークサイド君ヶ野  
⑨道の駅美杉 ⑩フットパーク美杉 ⑪スカイランドおおぼらパターゴルフ場（3月中設置予定）  
⑫美杉高齢者生活福祉センター ⑬竹原診療所 ⑭美杉中学校 ⑮美杉小学校（旧太郎生小学校）

※利用にあたっては、白山消防署美杉分署等での講習をお勧めします。

（講習のお問い合わせ：白山消防署美杉分署 ☎274-0200）

お問い合わせ：美杉総合支所地域振興課 ☎272-8080

## 竹原再発見マップを作成 ～竹原地域活性化協議会活性化部会～

平成23年度文化庁の補助を受け、竹原再発見のきっかけになり、地域活性化につながればと地域に残る石造物を調査し、石造物マップ作りに取り組み、5ヶ月かけて完成させました。

このマップは、竹原地区に現存する93カ所の石造物を紹介しています。調査した石造物の中には、山の頂上に置かれているものや高さ1m以上もある大きなものがあり、当時の人々のパワーを感じることができました。これらの石造物のいくつかは、現在も「祇園さん」や「行者さん」、「山の神」として地域の方が集うお参りや神事のシンボルになっています。

竹原再発見マップは700部作成して、竹原地域には全戸配布し、津市図書館などに置かせていただきましたが、津市図書館では、100部がまたたく間になくなったと聞き、関心の高さを知ることができました。

今回のマップ作りでは、20人近くの地域の方が案内・協力してくださいました。できあがってから「あそこにもあるよ。」と教えていただいた石造物もあり、来年度は、追加改訂版を作成する予定です。また、石造物だけでなく、地域に残る歴史遺産にもスポットを当て地域の再発見なることを計画しています。それは、石造物や歴史遺産を知るだけでなく、石造物や歴史遺産を介して人々を知ることにもなり、地域の方がつながっていることの発見でもあります。今回も、パソコンの堪能な方がA3両面に入るようにレイアウトし、貼り付けてくださいました。何十時間もパソコンと向き合い、作成していただきましたが、そんな地域の方の普段気づかなかった才能の発見でもありました。

何気なく見過ごしている一つ一つ、ごく当たり前に向き合っている一人一人の存在の大きさに気づき、忘れかけている「結い」を感じることができたらと願っています。小さなつながりの広がり、活性化協議会の大きな事業であると確信しています。



## 溪流の女王“あまご”釣りが解禁

【太郎生川】長瀬太郎生川漁協太郎生支部

解禁日：平成24年3月11日（日）

【坂本川（川上）】雲出川漁協

解禁日：平成24年3月25日（日）

## 美杉人権センター 講座受講生募集

平成24年度美杉人権センター主催の各種教養講座・趣味の講座に興味のある方は、津広報3月16日号と同時配布の「美杉人権センター講座受講生募集」チラシをご覧ください。

お問い合わせ：美杉人権センター ☎262-7878

## 美杉文化協会成果発表会のお知らせ

今年も、恒例の美杉文化協会成果発表会を下記のとおり行います。是非一度お立ち寄りください。

作品展示：3月9日（金）～11日（日） 9時～15時（11日は正午まで）

美杉総合開発センター1階会議室

芸能発表会：3月10日（土） 10時～15時

美杉総合開発センター2階大集会場



昨年10月の「たろっと（太郎生人）三国屋」のオープニング式典の日に、三国屋ゆかりの方々にお集まりいただき、三国屋にまつわる思い出話をお聞かせいただいたことは、「美杉だより」の昨年12月号でご紹介しました。

このときは、たろっと三国屋のロビーをお借りして取材をさせていただいたのですが、この取材の始めから終わりまで、テーブルの隅に座って、私たちの話を聞き続けておられたご老人がみえました。取材が終わって帰ろうとしたとき、このご老人が突然近づいてこられ、「この本をご存知ですか」と言って差し出されたのが、今回ご紹介しようとする「知られざる古代」でした。「この本は、この三国屋で書かれたものです」というご老人の言葉がいつまでも忘れられず、記憶に残っていたタイトルだけを頼りにインターネットで検索し、やっと津市の図書館で探してもらうことができました。

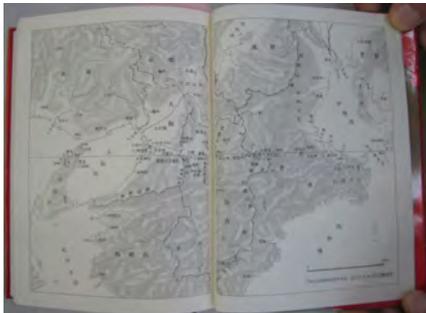
この本は、当時NHKのチーフ・ディレクターだった著者が、「NHK特集」の取材をする傍ら、同時進行で筆をとったもので、奈良の三輪山の麓にあり、邪馬台国の卑弥呼の墓だとも言われている「箸墓」を中心に、東へ70キロメートルの「伊勢の斎宮」と西へ80キロメートルの淡路島にある「伊勢の森」が北緯34度32分の直線上にあることに気づくところから始まります。測量技術のなかった古代に、どのようにして箸墓と「伊勢」に関わりのある斎宮と伊勢の森を一直線で結ぶことができたのかという謎を追いながら、この直線上の様々な土地を訪ねたときの様子を綴っています。

主要なテーマは、地面に立てた棒の陰によって太陽（日）の位置を計測し、見通せる位置に火を置いて、火を直線上に並べて、順次その距離を伸ばしていったのではないかという仮説を解き明かそうとするもので、NHKが松阪高校の生徒さんの協力を得て、この方法で測量した結果が、現代の測量技術で行った結果とほぼ誤差がなかったことが紹介されています。古代にこの作業を行ったのが、「大陸からの高度のテクニックを身につけたエリート集団」であった「日置」（「ヒオキ」・「ヒキ」・「ヘキ」）という氏族だったということです。この本は、北緯34度32分の線上付近にある「日置」に関係しているとみられる地名も紹介しているのですが、津市内では、「久居市日置」、「久居市戸木」と並んで、「美杉村戸木」が紹介されています。これは下之川地区にある戸木ではないでしょうか。

このあたりのことは、自然科学を大の苦手とする私には上手にご紹介することができませんので、この本を直接手にとっていただかなければなりません。この本では、著者が取材に訪れた美杉町内の下多気漆地区にある御壺山と中太郎生地区の蔵王堂に触れていますので、この部分を少し紹介しておきたいと思います。



『知られざる古代』  
謎の北緯34度32分をゆく  
水谷慶一 著 日本放送出版協会



### 下多気漆地区御壺山

この本は、「斎宮から西へ直線で30キロメートル」の位置にある下多気の「漆」地区に伝わる「黄金伝説」に触れ、「朝日さす夕日かがやく三坪山黄金の鳥の埋めありけり」と「朝日さす夕日かがやく三坪山つじがもとに黄金千両」という古い歌を紹介しています。この「三坪山」が漆地区の「御壺山」なのですが、ここから昭和9年に鏡と経筒が数多く出土したことを紹介し、「経筒と一緒に鏡が埋納されていることも、この際見逃してはならないだろう。鏡は伊勢神宮の御神体である。

アマテラス大神やヤマトヒメの影法師のさきは、この『太陽の道』の線上にある小さな山村にも、たしかにとどいていたのである」と書いています。

この昭和9年の鏡と経筒の出土は、昭和56年に刊行された「美杉村史」にも記述があります。「この漆経塚群が発見され、発掘されたのは、昭和9年2月1日のことである。漆の部落をとりかこむ山々のうち、西方の山中に御壺山と呼ばれている独立小丘がある。この小丘については古くから、金の鶏が埋められて云々の、いわゆる金鶏伝説をもっている地でもあった。ところが、同年の初め頃か、この小丘の頂部が、部落の誰もが知らない間に、何



人かによって掘りかえされ『素焼の土器』が放置されていることが知らされた。そこで漆区の人々は、古くから重要視されてきた地が、掘り荒らされてしまうのではないかと懸念し、上多気の巡査駐在所に連絡の上、区民のほとんどが参加して、発掘されることとなった。その結果、数多くの埋納品が発見されたのである」と記しています。

さらにこの「知られざる古代」では、「大堂の高座石は三坪山をさらに西へ登った山の断崖にあった。地上から8メートルはあろうかと思われる巨石が西の空を向いてそびえたっている。上にのぼってみると、真正面に標高985メートルの大洞山がまるい二つの峰を見せている。そのかげに鋸の歯のような鋭角の峰をのぞかせているのは、標高1,037メートルの俱留尊山であろう。いずれも、北緯34度32分の線上にある」と大堂から眺める山々を紹介しています。

NHKまでもが紹介したという御壺山に興味をそそられ、私も訪ねてみることにしました。現在は美杉ゴルフ倶楽部のゴルフコースの中に位置しているというので、先ずクラブハウスを訪れて、コース内へ立ち入ることの許可をいただくことにしました。対応していただいた従業員さんが大変親切な方で、歩けば結構時間もかかるし、ボールが飛んでくると危ないので同行してあげようと言っただき、カートで現地まで案内してくださいました。このゴルフ場は昭和63年にオープンしたということなので、この本で紹介された頃は、山全体が鬱蒼としたもっと神秘的な雰囲気だったことでしょう。

14番ホールに隣接している御壺山は、山というには余りにもかわいらしい小丘でした。従業員さんが下で待っていてくださるというので、小走りに頂上まで登ったのですが、それでも息が切れるような距離でも勾配でもありませんでした。頂上までの道に石段らしいものが残り、頂上には「御壺山」と刻まれた自然石の記念碑が建っていて、これだけが往時をしのぶことのできるものでした。思ったほど荒れた様子もなく、今でも、たまには人の手が入っているようにもみえました。ゴルフ場の方々が、守っていてくださるのかも知れません。

ここまでくると、こんな小丘に漆地区住民が総出で出合い、地区の歴史遺産を守ろうと汗を流して掘り出した埋納品が見てみたくなり、美杉ふるさと資料館まで足をのぼすことにしました。素人にはこれが「経筒」かと首をかしげてしまうような壺と手のひら大の鏡が展示されていました。職員の話では、これが全てだということでした。既に盗掘が進んでいたのではないかと、この職員の弁でした。黄金色に輝く金鶏は既に盗掘されていたのかも知れませんが、文字どおりの「伝説」だったのかも知れません。それでもふるさと資料館は、この歴史遺産を守り抜いた漆地区住民の地域の歴史と文化を愛する気持ちが、ひしひしと伝わってくる空間でした。

### 太郎生地区蔵王堂

この「知られざる古代」の著者は、NHK特集「太陽の道」のロケ旅行で最も印象に残ったシーンとして、「中太郎生」でのことを紹介しています。少し長くなりますが、著者の言葉を借りることにします。「それは、雨にはじまる。前夜、心配していたとおりだった。それでも、11月23日、『勤労感謝の日』の朝、落葉を足でかき分けるようにして三々五々、人々が蔵王堂へ登ってきた。ここは、大和、伊勢、伊賀の三つの国が境を接するという、旧太郎生村である。東には大洞山を仰ぎ、西には俱留尊山を望む。その二つの山のあいだを北へ流れる名張川はやがて木津川となり、淀川と名をかえて大阪湾に注ぐ。伊勢の国とはいえ、川の水はもはや伊勢湾には向かわないのである。三重県一志郡美杉村中太郎生とはそんなところだ」とその地勢を紹介し、続いて「村人たちはこの蔵王権現を女性だと信じ込んでいる。しかもこの姫神は三人姉妹で、読経にきた僧が住職をしている三多気の真福院の本尊が上の妹で、下の妹は吉野の蔵王堂の本尊だというらしい」と、中太郎生の蔵王権現を三姉妹の長女として紹介しています。



折角ですから、ここも現地を見てみることにしました。総合支所周辺でも雪が舞うあいにくの天気ではありましたが、日神にセラピーロードの状況を見に行くという車に乗せてもらい、中太郎生の蔵王堂に回ってもらうことにしました。伊勢地でもうっすらと雪化粧をしていたのですが、蔵王堂近くまで来ると一面の雪景色で、車を降りてから蔵王堂までの道は、長靴のつま先を隠すほどの積雪でした。

お堂は想像とは異なり、随分新しいもので、著者が訪れて以降に地元の方たちの手で建て替えられたものと思われます。きっと、地元の方たちの当時からの信仰心が、今なお受け継がれているのでしょう。お堂の正面に掲げられた額には大きな字で「西蔵王堂」と記されていました。お堂のすぐ隣の「岩石群」が、自然に目に入ってきました。雪が積もっ

ていてはっきりとはわからなかったのですが、かなりの数の結構大きな石のように思えました。これがこの本に「カメラマンが撮影しようとしているのは、堂のよこの岩石群である。(中略)ひとつひとつの岩はさほど大きくはないが、たがいに身を寄せ合い、重なり合うさまは、ちょうど三輪山頂の奥津磐座(おきついわくら)を彷彿とさせる」と書かれている「岩石群」なのだと直感したのですが、この「岩石群」が「神の御座所」とされる「磐座」なのかどうかは、私にはわかりません。

最後に、著者が美杉を訪れた際に宿泊した旅館の女将さんを紹介しています。「美杉村中太郎生に佐野地という地区があり、この蔵王堂もこの地区にあるのだが、全戸数60戸のうち実に28戸が日置姓を名乗っている。(中略)実は、泊った旅館のお内儀さんも蔵王堂へぼくたちを案内するためにいっしょに来ていたのだが、彼女も佐野地の出身で、実家はやはり日置姓を称し、おじさんがかつて太郎生村の村長をしていたというのだから恐れ入った。ぼくは、大勢の日置さんを前にして、この突然の感動の内容をどのように伝えたらよいかわからなかった。北緯34度32分の線上で、まさか生きた日置に会いおうとは思ってもよらなかったからである」と、締めくくっています。

この「お内儀さん」が、三国屋三代目女将の辻美代子さんであったのか、この「泊まった旅館」が三国屋だったのかは、私には知る由もありません。この本は、昭和55年(1980年)に出版されたものです。

## 名松線乗車促進事業 名松線を守る会

名松線を守る会では、乗車促進事業として、君ヶ野ダム公園さくらまつり及び三多気桜まつりへお越しの際、下記の時刻で名松線を利用された先着100人の方に鍋汁等の無料券をプレゼントする乗車促進事業を実施します。

美杉町内からお出かけいただく方も、是非名松線をご利用ください。

### 名松線代行バス時刻(抜粋)

4月8日(日) 君ヶ野ダム公園

○行き

伊勢奥津 9:41

比津 9:47

伊勢八知 9:54

伊勢鎌倉 9:59

**伊勢竹原 10:07**

※代行バス竹原駅バス停(三叉路のコミュニティ防災センター)から会場までお送りします。

○帰り

**伊勢竹原 12:06**

○津市コミュニティバス

**竹原バス停 14:15**

※会場11:45、13:55発でそれぞれ竹原バス停までお送りします。

4月15日(日) 三多気

○行き

伊勢竹原 8:22 10:24

伊勢鎌倉 8:30 10:32

伊勢八知 8:35 10:37

比津 8:41 10:43

**伊勢奥津 8:48 10:50**

○帰り

**伊勢奥津 13:21 15:18**

※8時48分伊勢奥津駅着は、下車後、会場までお送りします。

※その他の伊勢奥津駅発着は、下車後、三重交通臨時バスが連絡しています。

(伊勢奥津⇄杉平 有料240円)



# 美杉地域交流イベント開催のお知らせ

現在、各地域で活動されている地域づくり協議会の連携・協力を目的にして、平成23年度設立された『美杉地域まちづくり推進連絡協議会』の事業活動の総まとめとして、平成24年3月18日（日）、全協議会並びに一人でも多くの地域住民及び津市民、三重県民の参加をいただける本年度の集大成となるイベントを開催します。

## イベントプログラム

### I 地域づくり講演会

時間：午後2時30分～（約1時間）

講師：福井 隆 氏（東京農工大学客員教授）

平成20年度から3年間美杉各地で「集落機能再生きっかけづくり推進事業」を開催し、各地域づくり協議会設立のきっかけを提供。本年度は、各地域づくり協議会を対象としたリーダー・キーマン育成研修を開催

対象：イベント参加者及び一般（入場無料）

主催：美杉地域まちづくり推進連絡協議会

会場：美杉リゾートホテルアネックス6階コンベンションホール（美杉町八知）



### II 子ども移住プロジェクト

時間：午前9時50分～午後1時

主催：伊勢本街道を活かした地域づくり協議会

対象：小学生の親子ペア（親1人に子ども2人まで可）

募集数：親子ペア20組（親、子合わせて50人まで）

参加料：親子ペア1,500円（子ども1人につき1,000円増）

内容：伊勢本街道歴史学習ウォーク及び木工体験（昼食付）

会場：伊勢本街道（森林セラピーロード認定）及び美杉ふるさと資料館（創作館）

### III ノルディックウォーク

時間：午前9時30分～午後0時50分

主催：津市森林セラピー基地運営協議会

対象及び募集数：一般募集50人

参加料：1,000円

内容：ノルディックウォーキング（ポール無料貸し出し、記念品、昼食付）

会場：津市森林セラピー基地君ヶ野拠点君ヶ野ダム湖畔コース（レークサイド君ヶ野）



### IV 森林セラピーウォーク

時間：午前10時～午後0時40分

主催：津市森林セラピー基地運営協議会、太郎生地域づくり協議会

対象及び募集数：一般募集50人

参加料：1,000円

内容：森林セラピーウォーキング（記念品、昼食付）

会場：津市森林セラピー基地三多気大洞拠点三多気蔵王コース（たろっと三国屋）

### V 地域物産等体験・展示・販売

時間：体験プログラム（苔玉づくり体験・ペタンク体験大会）午前9時40分～午前11時頃

物産展示販売等午前11時30分～午後2時

主催：体験プログラム（苔玉：多気の郷元気づくり協議会、ペタンク：下之川地域元気づくり協議会）

物産展示販売等（各地域づくり協議会、田舎暮らしアドバイザー、美杉観光開発、他）

対象：イベント参加者及び一般（入場無料）

会場：火の谷ビール工場及び施設前広場、火の谷体験施設、美杉中学校グラウンド



※上記の内容は、諸般の事情により変更する場合があります。  
 ※各募集プログラムへの応募は、2月24日（金）から始まっていますので、定員により締め切っている場合は、ご了承ください。  
 お問い合わせは、美杉総合支所地域振興課 ☎ 272-8082 まで



## お知らせ

## 所得税、市・県民税の申告相談日程(美杉)

八幡出張所	3月 5日(月)	9:00~11:30
多気出張所	3月 5日(月)	13:30~16:00
下之川出張所	3月 6日(火)	9:00~11:30
竹原出張所	3月 6日(火)	13:30~16:00
伊勢地出張所	3月 7日(水)	9:00~11:30
太郎生出張所	3月 7日(水)	13:30~16:00
美杉総合開発センター	3月 8日(木)	9:00~12:00
		13:00~16:00

詳しくは、広報津 1月16日号(2~4ページ)をご覧ください。

行政相談  
人権相談

日時:平成24年3月15日(木)  
午後1時30分~  
場所:グリーンハウス美杉  
(美杉町八知)

## 健康相談

下之川地域住民センターで健康相談を実施しています。  
今月の健康度チェックは「肥満予防~適正体重について」です。是非ご利用ください。

自分の健康は自分で守り、いきいき人生をたのしみましょう。

月	日	時間	健康相談	健康相談員	健康度チェック内容
3	5日(月)	13:30~	○	田中医師	
	12日(月)	16:30	○	田中医師	
	27日(火)	9:30~ 12:30	○	本郷保健師	肥満予防 ~適正体重について

健康度チェック時間

1回目 10:00~10:30  
2回目 11:00~11:30

当日の天候により、健康相談をお休みさせていただくことがありますのでご承知願います。

お問い合わせ: ☎276-0333 (相談時のみ)

☎272-8083 (相談日時以外) 美杉総合支所市民福祉課につながります。

## 日常生活用具給付等事業 【高齢サービスⅣ】

電磁調理器、火災報知器、自動消火器の日常生活用具の給付等を行います。

- 対象者: おおむね65歳以上のひとり暮らし等の高齢者で、虚弱、寝たきり、認知症などにより日常生活に支障のある人
- 費用: 所得税額に応じて無料又は一部負担(1月から6月までの間は、前々年分の課税状況)
- お問い合わせ 高齢福祉課 ☎229-3156  
美杉総合支所市民福祉課 ☎272-8083

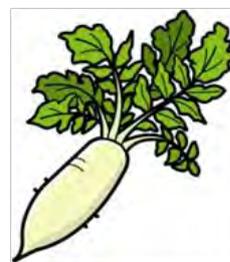


~森もり元気になろに! 美杉~ 美杉健康づくり推進協議会だより ~料理講習会が盛大に実施されました~

新年早々、1月17日(火)午前10時から、太郎生“池の平の大根”を使って、「大根のヨーグルトソースあえ」「スティック大根の天ぷらカレー塩添え」「簡単大根もち」「大根とかきの炊き込みご飯」「みぞれ味噌汁」の5品のヘルシー料理を23名の方々と作り、みんなで試食しました。皆さん「美味しい!!」と大変好評で喜んでいただきました。

今後も、楽しく、健康で、喜んでいただける催しをしていきたいと考えていますので、ご家族・お友達、お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

お問い合わせ: 美杉保健センター ☎272-8089



## 【電話番号】 美杉総合支所

地域振興課	059(272)8080-8082-8085	市民福祉課	059(272)8083-8084
竹原出張所	059(262)3014	太郎生出張所	059(273)0222
伊勢地出張所	059(274)0223	八幡出張所	059(274)0222
多気出張所	059(275)0222	下之川出張所	059(276)0222
美杉人権センター	059(262)7878		

\*主な電話番号などを記載しましたが、その他の電話番号などは、電話帳でお調べいただくか、美杉総合支所へお問い合わせください。